

議会のうごき

H25年4/26から 25年7/25まで

- 4月 26日 町老人クラブ連合会総会
県町村議会議長会理事会
27日 真室川中学校春季大運動会
梅まつり・古河市との交流
28日 梅まつり（観梅会）
29日 町消防大演習
- 5月 1日 差首鍋地区生涯学習センターオープニングセレモニー
3日 第26回梅の里マラソン
7日 駐川村議会産業厚生常任委員会行政視察（来町）
10日 第3回臨時議会
最上地方町村議会議長会臨時会議
11日 最上地区交通安全協会真室川町支部総会
12日 第20回真室川梅まつりグラウンド・ゴルフ大会
14日 最上開発協議会・懇談会
16日 総務文教、産業福祉常任委員会
最上地方町村議会議長会前期研修会
新庄：湯沢地域間高規格幹線道路建設促進同盟会役員会並びに総会
真室川町議会議員OB会総会
真室川町分館長連絡協議会総会
19日 真室川町海外研修友の会総会
20日 最上地区広域連合臨時議会
期成同盟会総会
真室川町体育協会表彰式並びに町民総合体育大会開会式
21日 議員協議会、全員協議会、林活議員連盟総会
新庄中核工業団地企業誘致促進協議会総会
22日 県町村議会広報研修会
23日 最上広域事務組合全員協議会、議会運営委員会
最上県勢懇話会
もがみ北部商工会通常総代会
24日 知事を囲む市町村自治振興懇談会
25日 真室川小学校春季大運動会
26日 真室川北部小学校、真室川あさひ小学校大運動会
27日 議会運営委員会
28日 第38回町村議会議長・副議長全国研修会
29日 例月出納検査
29日 最上広域事務組合全員協議会
30日 山形新幹線延伸早期実現期成同盟会
- 6月 1日 荒木京子氏の「民謡功労賞」受賞祝賀会
2日 舟形町消防団日本消防協会特別表彰受賞祝賀会
3日 第2回6月定例会
5日 県町村議会議長会理事会、監事合同会議
6日 真室川町農協通常総会
7日 真室川町農協通常総会
13日 14日 県町村議会議長会臨時総会
17日 最上地区監査委員協議会総会、研修会
21日 議会広報常任委員会（第1回校正）
22日 新庄市・真室川町交流グラウンドゴルフ大会
23日 町消防団操法大会
24日 最上地区広域連合協議、全員協議会
決算審査
25日 例月出納検査
26日 臨時監査
町教育行政懇談会
27日 町戦没者追悼式、議会活性化特別委員会
28日 最上地区広域連合定例会・第4回臨時議会
議会広報常任委員会（第2回校正）
- 7月 1日 所管事務調査（総務文教常任委員会）
2日 東北中央自動車道新庄・湯沢地域間を考える会
4日 所管事務調査（産業福祉常任委員会）
8日 両常任委員会県外合同先進地視察研修
10日 最上県勢懇話会
12日 県町村議会議長会理事会
16日 議会広報常任委員会（第3回校正）
18日 議会広報常任委員会（第4回校正）
19日 第5回臨時議会
22日 決算審査
24日 例月出納検査
25日

第3回臨時議会

◇5月10日（金）

〔専決処分の報告〕

- ①平成24年度真室川町一般会計
補正予算

※歳入歳出予算の総額57億8,410万円に歳入歳出それぞれに1億5,050万円を追加

- ②平成24年度真室川町立真室川
病院事業会計補正予算

※収入・支出予算の総額10億6,800万円からそれぞれ850

万円を減額。

- ③真室川町税条例の一部改正
※地方税法の改正に伴う町税（町民
税、固定資産税等）の改正

〔議案〕
○平成25年度（平成24年度繰越）真室
川町中央公民館耐震改修工事請負契
約の締結について
※地方自治法及び町条例で議決が必
要な契約
〔契約相手方〕 沼田建設株式会社
〔契約金額〕 1億2,810万円
〔原案通り可決〕

第2回6月定例会

◇6月10日（金）

〔TTP（環太平洋連携協定）参加反
対を求める請願〕

（請願者）
農民運動山形県連合会
山形県食健康
山形県労働組合総連合

議長 加藤 静吾
副議長 濱田 藤兵衛
平野 勝澄

※議員発議で同様の意見書を提出する
ため「みなし採択」。

■7月8日～9日にわたり総務文教・産業福祉常任委員会合同による
先進地行政視察として新潟県内3箇所を訪れました。

議会でもこれまで再生可能エネルギー、基幹産業である農業の活性
化、また公金の未収金対策について幾度となく質疑をしてきた経緯も
あることから、先駆的に取り組んでいる自治体の現状を視察し、当町
において今後の政策がどうあるべきか調査研究を行いました。

メガソーラー発電

新潟県・昭和シェル石油による官民共
同実施事業
「雪国型メガソーラー発電所」
（現状と課題）

発電所の概要
商業生産開始日：2010年8月31日
使用本電池・ソーラーフロンティア製C
S（銅）インジウム、セレンの合金）電池
使用枚数：12,528枚（60W）枚
出力：1,000kW（メガワット）
年間発電量：114万kW

昭和シェル石油グループのソーラーフ
ロンティア社が新潟県からの補助金を受けて開設
した雪国型メガソーラー発電所を視察。雪
国で「電力会社を除いて民間で初めての商
用型」メガソーラーである。建設コストは3
.55億円/1メガワット、1年間の売電収入は
4,000万円/1メガワットの約10年、10年
も稼働すれば十分に元が取れる計算。
真室川町で導入するにすれば、雪対策が課
題となる。新潟では地面から1メートルほど
かさ上げして設置していたが、それ以上の高
さにしなないと埋もれてしまう。そのため建
造コストが課題となるが、雪圧効果でシステ
ム自体の価格が下がる傾向にあるため、導入時
期の見極めが重要である。

産直施設

新潟県
株式会社せいだ
「生産者と消費者のかげはし」
（現状と課題）

施設の概要
株式会社せいだは、元々農業資材を販売する会
社。お客である「農家」の役に立ちたいと産
直店を開くことに。生産者60人から始まり
今は260人に。
生産者自身が運営し、株式会社としては
事務局を担当し、生産者会の中に理事や委
員会を構成し、イベント等々の企画立案をし
ている。
昨年の売り上げ実績では新発田店が約3億
円、松崎店が約3億6千万円であった。

収納対策

小千谷市
「公金未収金対策の取り組み」
（現状と課題）

高い収納率
・収納率平均99.4%
市のH24年度一般会計予算額は17億2
千万円で、内市税の歳入予算が約50億円に
のぼり、平均収納率が99.4%と高い数値を
上げている。これは、新潟県内20市の内でも
トップの数値となっている。
市部において高い収納率への取り組みに
ついて研修を行ってきた。
納税の環境整備
・口座振替の推進（納税世帯の62%が利用
・コンビニ納付
（H23・6月開始）H24年度末で96%の利用者）
・収納体制
・税務課職員26人（うち管理収納係8人）
納期経過後の迅速な電話催告や文書催告
を行い、催告に反応せず全く連絡・相談のな
い場合は、徹底した差押え等を実行して
県と市町村の連携構築
平成21年に、長岡市にある長岡地域振興局
県税課内に、県と市町村の町税吏員で構成す
る「新潟県地方税徴収機構」が組織されてい
る。
小千谷市を含めた長岡地域の市町村で、高
額滞納者が発生した場合、滞納整理事務が引
き継がれ、徹底した差押えや捜索、公売など
の滞納処分が専門に行われており、このこと
も高い収納率へとつながっている。
当町としての課題
人員確保を含めた徴収体制の確立や、徹底
した差押え等の滞納処分を行うとともに、今
後は広域的な徴収機構も検討が必要と思われ
る。



新潟雪国型メガソーラー発電所